

弓道部全国で躍動

おちこち新聞ミニ



滋賀 長浜北星

全国大会に臨んだ選手たち 左上から、中嶋烈士君、中村猛君、岡田太陽君、松井治樹君
左下から、田中樹君、北川青君、秋野真哉君

本校弓道部は、8月1日から5日まで宮城県で行われたインターハイに出場した。新聞部は、3年の北川青（きたがわ じょう）君と2年の松井治樹（まつい はるき）君にインタビューを行った。

春季総体で最後の大会になっていったかもしれない3年の北川君は、2年のときに悔しい思いをして負けてしまったので、今年は悔いが残らないよう全力で挑んだ結果、インターハイに出場できたのでとても嬉しかったと話してくれた。2年の松井君は、インターハイの会場は、応援以外の私語ができないと感じるくらい空気が張り詰めていて、大会の空気に飲まれてしまった。予選をいい形で突破できたけど、決勝トーナメントで12対14という結果で負けてしまった悔しかった。

秋季総体では、自分たちがベストを尽くし、個人・団体ともに上位入賞し、全国大会に出場したいと力強く話してくれた。監督である安藤康英（あんどうやすひで）先生は、予選が11位で

去年の悔しを胸にリベンジ果たす



矢を射る弓道部員（＝カメイアリーナ仙台）

通過できたのに1回戦で負けてしまったのが残念。今後は、インターハイを経験した2年生を軸に、全国を目指して頑張っていきたいと話してくれた。

弓道部は、学校の誇りとして今後の大会でも素晴らしい成績を収めてもらいたい。

新聞部では、『おちこち新聞ミニ』を発行することになりました。部活動などの速報を伝えていきたいと思っています。